

びわ湖マラソンのボランティア ＜スポーツイベントを支えて楽しむ＞

2023年11月29日

レイカディア大学同窓会大津支部

地域活動部会

大野 光男

レイカディア大学同窓会の活動 ＜大学での出会いと学びを活かすところ＞



会員の親睦交流

仲間の輪を広げ、絆を大切に

地域社会への貢献

無理せず、楽しく、元気に

母校の発展

レイカディア大学を誇りに

地域活動部会

無理しない！ 出来る時に 出来ることを できる範囲で！

地域の福祉、環境などにかかるボランティア活動に関する事業。まちなか貢献活動（大津祭、ヨシ刈り、スッキリ士隊、囲碁・将棋対局など）。4地域毎の小学校支援活動。



第74回びわ湖毎日マラソン

＜2019. 3. 10 初めてのボランティア43名参加＞

- ・コロナ渦前に、スポーツボランティアとして活動始める
- ・支給されたジャンパーと帽子をかぶり、沿道の観客を整理
- ・40名を超えるボランティア集団は主催者にとっても魅力



第75回びわ湖毎日マラソン

<2020. 3. 8 41名(内6名在校生)参加>

- ・ゲームコンダクターに団体登録して参加
- ・今回はブルーのジャンパーと帽子、あいにくの雨降り
- ・コロナ感染の懸念で応援自粛、沿道の観客も少なく



第76回びわ湖毎日マラソン

<2021. 2. 28 39名(内8名在校生)参加>

- ・びわ湖毎日マラソンの最後の大会
- ・鈴木健吾さんが日本記録2時間4分56秒を記録
- ・沿道での交通整理と選手の安全に気を配り



マラソンボランティア活動の流れ

＜自主整理員の募集、大会の事前説明会、当日の活動＞

1. 主催者からの依頼

滋賀県文化スポーツ部からの団体参加依頼

事前の募集人数、ボランティア活動の概要、スケジュール

2. 同窓会大津支部会員のイベント参加者募集

募集要項に沿って、会員への募集案内、参加募集者の氏名

・住所・電話・ウェアーのサイズを確認、主催者への連絡

3. 事前説明会

事前説明会に出席し、大会パンフレットなどの説明資料受け

取り、ウェアーなどを全員に渡す

4. 大会当日

各エリア毎の出欠と配置確認、体調管理

ご褒美は、大会グッズと参画の臨場感

沿道で応援する方の声を聞きながら、選手の走りを背中に感じて走路の安全を確保していると、大会への参画意識が高まります。

支給されたジャンパーや帽子が何よりの記念品です。



滋賀県スポーツボランティアの募集

＜ゲームコンダクターSHIGA 団体登録 35名＞

ボランティア募集!

スポーツで滋賀を元気に

滋賀県では、2025年の国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会等の開催を控え、その運営を支えるボランティアの確保・養成に向けた取組を推進中。

「ゲームコンダクター」とは、スポーツイベントにおいて、スポーツの価値を高める重要なポジションで、選手や観客にとってより良い競技環境と観戦環境を整え、イベントの成功に貢献します。スポーツを通じた共存社会や地域づくりを担うボランティア活動です。

元気に仲間と過ごすために ＜社会参加、運動、栄養で健康寿命を延ばす＞

“シニアでのフラットな出会いは、大切な宝物”
ボランティアだけではなく、趣味も生涯学習も元気の根っ子

ボランティア活動
校庭美化・図書室整備・ヨシ刈り

趣味・手習い
サークル・同好会・スポーツ

生涯学習
研修・講義・公開講座

健康寿命 鍵は“フレイル予防”

< 社会参加、運動、栄養 >



社会参加が第一歩
その歩みを地元から

ドミノ倒しにならないように!



～社会とのつながりを失うことがフレイルの最初の入口です～

フレイル・ドミノ

出典: 東京大学高齢社会総合研究機構・飯島勝矢: 作図